

2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月7日

上場会社名 ローランド株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7944 URL <https://www.roland.com/jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木 純一
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 (氏名) 杉浦 俊介 (TEL) 053-523-0230
 四半期報告書提出予定日 2021年5月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	22,355	56.5	4,610	321.2	4,369	402.6	3,423	423.3
2020年12月期第1四半期	14,282	△3.4	1,094	0.3	869	△0.2	654	3.1

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 4,564百万円 (ー%) 2020年12月期第1四半期 △431百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	125.42	122.16
2020年12月期第1四半期	24.36	ー

- (注) 1. 当社は、2020年9月14日付で普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しています。
 2. 2020年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったことから、期中平均株価が把握できないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	50,130	23,827	47.0
2020年12月期	46,096	20,151	43.1

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 23,536百万円 2020年12月期 19,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	ー	1,080.00	ー	36.00	ー
2021年12月期	ー	ー	ー	ー	ー
2021年12月期(予想)	ー	47.00	ー	47.00	94.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 当社は、2020年9月14日付で普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っています。2020年12月期の第2四半期末の配当については、当該株式分割前の配当金を記載しています。2020年12月期の年間配当金については、株式分割の実施により単純合計ができないため、表示していません。なお、株式分割を考慮した場合の2020年12月期の第2四半期末配当金は36円となり、年間配当金は72円となります。

3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,400	46.6	6,300	136.3	6,000	156.5	4,600	178.7	168.54
通期	78,800	23.0	10,800	51.8	10,100	60.9	7,700	79.0	282.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※詳細については、本日(2021年5月7日)公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	27,840,534株	2020年12月期	27,581,366株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	410,631株	2020年12月期	418,810株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	27,292,689株	2020年12月期1Q	26,852,820株

- (注) 1. 当社は、2020年9月14日付で普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期中平均株式数(四半期累計)」を算定しています。
2. 普通株式の期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、役員向け株式給付信託、従業員向け株式給付信託及び従業員持株会支援信託が保有する当社株式を含めています。なお、株式分割後の当該信託口が保有する当社株式の期中平均株式数は、前第1四半期連結累計期間において491,010株、当第1四半期連結累計期間において417,042株です。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。連結業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2021年5月10日(月)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料は、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く世界経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が開始されたものの、より感染力が高いとされる変異株の拡大もあり、不安定な状況が継続しました。

電子楽器事業を取り巻く環境としましては、ステイホームにより新たに生まれた余暇時間で楽器演奏に挑戦する方、また楽器演奏を再開される方の増加により、いつでもどこでも一人でも、気軽に楽しめる電子楽器に対する強い需要が継続しました。

このような環境下、当社では新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、当社主力工場であるマレーシア工場や、他の協力工場の稼働率低下等に備え、前期第4四半期末に一時的に保有在庫水準を高めましたが、継続的な強い電子楽器需要を受け、当第1四半期では、この積み上げた在庫を当初想定以上の速さで消化し、また重大な工場稼働率低下も発生しなかったことから、出荷は想定を大きく上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は22,355百万円(前年同期比56.5%増)となりました。損益につきましては、営業利益は4,610百万円(前年同期比321.2%増)、経常利益は4,369百万円(前年同期比402.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,423百万円(前年同期比423.3%増)となりました。

製品カテゴリーごとの販売状況は以下のとおりです。

【鍵盤楽器】

主要カテゴリーでは、電子ピアノは、ステイホームを契機に顕在化した電子楽器需要により、全地域においてオンライン販売を中心に好調に推移しました。特に今期発売したポータブルタイプの新製品や、スタイリッシュなデザインの新製品、前期第4四半期に発売したエントリー向けの新製品が寄与し、販売は大きく伸長しました。

以上により、鍵盤楽器の売上高は6,924百万円(前年同期比61.3%増)となりました。

【管打楽器】

主要カテゴリーでは、電子ドラムは、前期発売のVドラム・アコースティック・デザイン・シリーズが、引き続き好調に推移しました。前年同期間は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策により、各国販売店舗の多くが休業していましたが、当第1四半期においては通常営業を再開している販売店舗も多く、全地域で販売が大きく伸長しました。

電子管楽器は、ステイホームによる需要に加え、前期第4四半期に発売したAerophoneシリーズの最上位モデルが寄与し、中国を筆頭に、欧州、北米、日本において、販売が大きく伸長しました。

以上により、管打楽器の売上高は5,052百万円(前年同期比87.6%増)となりました。

【ギター関連機器】

主要カテゴリーでは、ギターエフェクトは、前期第4四半期に発売した新製品群や、コンパクトエフェクターの定番製品が好調に推移し、販売は大きく伸長しました。

楽器用アンプは、前年同期間、中国において新型コロナウイルス感染症の影響により低迷していましたが、当第1四半期においては、屋外使用を想定したタイプの製品が大きく復調しました。また、キーインフルエンサーを活用したデジタルマーケティングによる需要創造により、欧州、北米を中心に、KATANAアンプシリーズの販売が伸長しました。

以上により、ギター関連機器の売上高は5,588百万円(前年同期比36.8%増)となりました。

【クリエイション関連機器&サービス】

主要カテゴリーでは、シンセサイザーは、ステイホームを契機に顕在化した電子楽器需要により、コンパクトサイズのステージピアノや、電子ピアノと同様に88鍵盤を搭載したシンセサイザーが好調に推移しました。

ダンス&DJ関連製品は、前期及び当期発売の新製品群が寄与し、販売は大きく伸長しました。

ソフトウェア/サービス分野は、ソフトウェア音源の新製品を、Roland Cloudから継続的に提供しました。

以上により、クリエイション関連機器&サービスの売上高は2,836百万円(前年同期比63.8%増)となりました。

【映像音響機器】

主要カテゴリーでは、ビデオ関連製品は、企業や教育、個人の配信需要の高まりにより、AVミキサー等の関連製品の販売が伸長しました。

音響関連製品は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策の影響により、設備投資需要が継続的に減少し苦戦しました。

以上により、映像音響機器の売上高は1,273百万円(前年同期比39.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して4,033百万円増加し、50,130百万円となりました。その主な要因は、流動資産のその他に含まれる未収入金が459百万円減少した一方、次項に詳述するキャッシュ・フローの状況により現金及び預金が1,426百万円、売上債権が2,895百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比較して356百万円増加し、26,302百万円となりました。その主な要因は、仕入債務が433百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比較して3,676百万円増加し、23,827百万円となりました。その主な要因は、剰余金の配当が992百万円あった一方、主要国通貨に対する円安進行により為替換算調整勘定が1,117百万円増加し、また親会社株主に帰属する四半期純利益が3,423百万円あったことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比較して3.9ポイント上昇し、47.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,426百万円増加し、12,259百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、主として税金等調整前四半期純利益により、2,411百万円（前年同期比1,348百万円の収入増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果得られた資金は、主として有形固定資産の売却による収入により、88百万円（前年同期比281百万円の収入増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、主として配当金の支払及び借入金の返済により、1,199百万円（前年同期比419百万円の支出増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、2021年2月12日に公表しました連結業績予想を修正しています。詳細につきましては、本日(2021年5月7日)公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,832	12,259
受取手形及び売掛金	5,930	8,826
商品及び製品	13,622	13,766
仕掛品	889	1,058
原材料及び貯蔵品	3,563	3,924
その他	1,558	1,089
貸倒引当金	△338	△326
流動資産合計	36,058	40,597
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,717	2,654
土地	1,652	1,665
その他（純額）	1,391	1,446
有形固定資産合計	5,761	5,766
無形固定資産	759	724
投資その他の資産		
投資有価証券	949	959
その他	2,677	2,188
貸倒引当金	△110	△107
投資その他の資産合計	3,517	3,041
固定資産合計	10,038	9,532
資産合計	46,096	50,130

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年 3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,228	5,662
短期借入金	138	127
1年内返済予定の長期借入金	3,935	3,904
未払法人税等	467	816
賞与引当金	1,441	596
役員賞与引当金	84	14
製品保証引当金	294	355
競争法関連損失引当金	562	—
その他	4,826	6,095
流動負債合計	16,979	17,571
固定負債		
長期借入金	5,762	5,543
製品保証引当金	0	0
株式給付引当金	217	224
役員株式給付引当金	25	29
退職給付に係る負債	1,482	1,469
資産除去債務	85	86
その他	1,391	1,376
固定負債合計	8,965	8,730
負債合計	25,945	26,302
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,490	9,547
資本剰余金	69	126
利益剰余金	13,230	15,660
自己株式	△403	△396
株主資本合計	22,386	24,938
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△51	△52
為替換算調整勘定	△2,203	△1,085
退職給付に係る調整累計額	△278	△264
その他の包括利益累計額合計	△2,533	△1,402
新株予約権	158	141
非支配株主持分	139	150
純資産合計	20,151	23,827
負債純資産合計	46,096	50,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	14,282	22,355
売上原価	7,261	11,863
売上総利益	7,021	10,491
販売費及び一般管理費	5,926	5,881
営業利益	1,094	4,610
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	3	1
受取手数料	2	2
その他	2	2
営業外収益合計	11	8
営業外費用		
支払利息	10	6
売上割引	111	178
為替差損	104	36
その他	9	26
営業外費用合計	236	249
経常利益	869	4,369
特別利益		
固定資産売却益	4	262
特別利益合計	4	262
特別損失		
競争法関連損失	—	149
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	150
税金等調整前四半期純利益	873	4,481
法人税、住民税及び事業税	198	885
法人税等調整額	17	171
法人税等合計	216	1,056
四半期純利益	656	3,425
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	654	3,423

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
四半期純利益	656	3,425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△130	△1
為替換算調整勘定	△979	1,126
退職給付に係る調整額	21	14
その他の包括利益合計	△1,088	1,139
四半期包括利益	△431	4,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△430	4,554
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	10

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	873	4,481
減価償却費	386	393
のれん償却額	1	1
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	23	3
受取利息及び受取配当金	△6	△3
支払利息	10	6
為替差損益(△は益)	△17	△176
固定資産除売却損益(△は益)	△3	△261
売上債権の増減額(△は増加)	996	△1,657
たな卸資産の増減額(△は増加)	633	319
仕入債務の増減額(△は減少)	△836	△347
その他	△685	205
小計	1,374	2,964
利息及び配当金の受取額	6	8
利息の支払額	△5	△6
法人税等の支払額	△313	△554
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,062	2,411
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△214	△198
有形固定資産の売却による収入	5	298
無形固定資産の取得による支出	△61	△16
長期貸付けによる支出	△5	—
長期貸付金の回収による収入	12	9
その他	70	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△192	88
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,955	△8
長期借入れによる収入	2,700	—
長期借入金の返済による支出	△250	△250
株式の発行による収入	—	96
自己株式の売却による収入	—	32
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△1,197	△976
その他	△77	△94
財務活動によるキャッシュ・フロー	△780	△1,199
現金及び現金同等物に係る換算差額	△455	126
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△365	1,426
現金及び現金同等物の期首残高	8,815	10,832
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,449	12,259

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。